

報道関係者各位
プレスリリース

平成 27 年 9 月 14 日
統括本部長 山本左近

認知症看護認定看護師の資格を取得しました

当院の看護師 1 名が約 8 カ月に及ぶ教育課程を経て認知症看護認定看護師の資格を取得致しました。
福祉村病院としては初の認知症看護認定看護師の資格取得となります。
今後は他看護職員へのケア向上の為の指導や患者様からの相談対応業務を予定しております。

※以下認知症看護認定看護師を認定看護師と記載

認定看護師とは

認定看護師とは、公益社団法人 日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において熟練した看護技術と知識を有することが認められた者をいいます。

認定看護師は特定の看護分野において、以下の 3 つの役割を果たします。

- 1.個人、家族及び集団に対して、熟練した看護技術を用いて水準の高い看護を実践する(実践)
- 2.看護実践を通して看護職に対し指導を行う(指導)
- 3.看護職に対しコンサルテーションを行う(相談)

※公益社団法人 日本看護協会ホームページより引用

認定看護師からのご挨拶

福祉村病院の認定看護師 平田幸代です。去年私は認定看護師となるために、東京の日本看護協会研修学校で 480 時間(約 8 カ月間)の研修をしてきました。研修期間、久々の学生生活は楽しい発見や学びがあり、再び「看護とは何か」を自分に問う有意義な時間を過ごすことができました。たくさんの課題に追われ辛いこともありましたが、新しくできた仲間や、病院職員や家族・友人・先生方などたくさんのサポートがあり、無事に卒業することができました。認定看護師の役割は、実践・指導・相談の 3 つの役割があります。認知症に特化した福祉村病院で更に認知症ケアを実践するために、その 3 つの役割を背負っていく必要があります。まだまだ微力で、常に成長が求められますが、まずは認知症の人の味方になり、認知症の人の想いに寄り添ったケアを自ら実践していきたいと考えています。当院では、認知症の専門医による診療や認知症リハビリも実施しています。認知症になると、辛く悲しいことが多いのが現状です。ですが「認知症になっても、福祉村病院で心穏やかに過ごすことができ安心」と言っていただけるような認知症ケアを病院全体で提供していきたいと考えています。

総看護師長からのご挨拶

50 年以上の歴史ある病院に待望の認定看護師が誕生しました。看護部によっても認知症看護師の誕生は、新しい歴史を刻む第一歩となり「うれしい！頼もしい！ありがとう！」の表現が私の正直な気持ちです。自発的な向上心とさわらび会の支援のもとで取得できた資格ですので、これからは広く多くの患者様のために役立てて欲しいと思います。そして今後、認定看護師としての活躍がスタッフひとりひとりを成長させ、さらには、すべての看護師が専門性を発揮できる環境を構築するとともに、多くの人財を輩出できるよう願っています。



左 総看護師長 山本淑子 右 認定看護師 平田幸代

◎この件に関するお問い合わせ

住所：〒441-8124 愛知県豊橋市野依町字山中 19 番地の 14
医療法人さわらび会 福祉村病院

連絡先：(0532)46-7511(代)

担当者：広報 近藤

アドレス：kondo@fukushimura.net

W e b：<http://www.sawarabi.or.jp/>

<http://www.fukushimura.net/hp/>